

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第2回三和区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告事項（公開）

- ・三和西部スポーツハウスの廃止について

### （2）協議事項（公開）

- ・地域協議会だよりの編集方法について

## 3 開催日時

令和6年6月19日（水）午後6時30分から午後7時40分まで

## 4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

## 5 傍聴人の数

2人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：池田輝幸、江口晃、高橋鉄雄、星野幸雄、牧井雅英、松井隆夫、松栄由里、  
宮澤克己、宮嶋久登、茂木知絵、龍池麻耶、渡邊正芳

（13人中12人出席）

- ・事務局：三和区総合事務所 小林所長、丸田次長、羽深市民生活・福祉グループ兼教  
育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺副主幹

## 8 発言の内容（要旨）

### 【丸田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

### 【高橋会長】

・挨拶

会議録の確認について、名簿順では4番の五十嵐委員だが、本日欠席のため5番の池田委員に依頼する。

それでは、「3 報告事項」に入る。「(1) 三和西部スポーツハウスの廃止について」事務局の説明を求める。

【丸田次長】

三和西部スポーツハウスについては、令和2年度に策定した第4次上越市公の施設適正配置計画の中で令和6年度末をもって廃止する旨の方向性が示されている。この計画では、三和西部スポーツハウスと合わせ、ホテル米本陣も再配置計画の中に登載されたことから、令和2年7月の三和区地域協議会において、計画の趣旨やスケジュールなどについて、担当課から委員に説明させていただいたところである。前期から引き続き継続しておられる委員は記憶にあるかもしれない。

本日は、廃止の方針が示されている期限がいよいよ今年度末に迫っていることから、今後諮問させていただく前段として、その内容や今後の予定などについて改めて説明をさせていただく。

・資料No.1 「三和西部スポーツハウスの廃止について」により説明

【高橋会長】

ただいまの説明について、質問等があれば挙手をお願いする。

【松井委員】

この件について内容的には理解しているが、避難所までの距離的な問題と避難時の対応状況について、今後、関係町内会とどのような形でアクションを起こしていくのか、その辺の検討をきっちりと行ってほしい。

もう一つ気になるのが、施設を廃止すると言っても、三和だけでなく解体が進まずに建物が数年残っているという傾向があるが、三和西部スポーツハウスの解体は、いつ頃を予定しているのか。

【丸田次長】

まず、指定避難所に関しての質問であるが、現在、日和町、野、稲原町内会については、西部スポーツハウスが避難所になっているが、3町内会に話を聞くと、そもそも西部スポーツハウスは、ハザードマップ上、浸水地域になっていたということが町内の中でも分かっている、避難所としては不適切ではないかという話が前からあったそうで

ある。そのようなことも踏まえ、今回の廃止に合わせて避難所を見直すということについては十分理解いただいている。また、少し遠くなるが、三和保健センターと公民館に来ていただくということについては3キロ以内の中の話なので、例えば、まずは地元の町内会館に避難し、そこで受け入れられないような形になれば、指定避難所に行く形を取っていただくことで理解を得ている。

解体の時期等については、何もまだ決まっていない。まずは、先ほど話したとおり工業団地の中にあるということから、なるべく譲渡ができるような形で調整・検討をさせていただきたいと思う。ただ、利用したいという話がなければ、いずれは解体ということになるかと思う。

【茂木委員】

私は、対象の大西町内会なのだが、正直この話を今初めて聞いた。他の町内会は、町内の中できちんと説明されて住民に報告があったのかかもしれないが、私は初耳であった。

また、稲原、野、日和町の方々、特に日和町は住民の人数が多いと思うが、この三和地区公民館と保健センターの収容人数について、この6町内を受け入れられる対応はできているのか。

【丸田次長】

町内会長には、2月中に話をさせていただき、地元にも何かの機会を捉えて話をさせていただきたいとお願いしている。また、三和区だよりの5月25日号でも、三和西部スポーツハウスの指定避難所の見直しについて掲載し、一応、区内全体に周知を図っている。大西の町内会長に、どのようにして町内に周知していただくのかということは、お聞きいただきたい。

また、保健センターと公民館で受け入れられるのかということについてであるが、全市民が一斉に指定避難所に避難されると、もちろん受け入れきれない。市では、市民の概ね1割の方が避難してくるという想定を基準に考え、保健センターと公民館で、6町内の皆さんの人口の1割程度の受け入れが十分できるだろうという判断のもとで決めている。

【高橋会長】

他に質疑等あるか。

(なし)

【高橋会長】

他になれば、以上で「三和西部スポーツハウスの廃止について」を終了する。

「4 協議事項」に入る。「(1) 地域協議会だよりの編集方法について」、こちらについては、先月の第1回地域協議会で引き続き協議としたものである。資料No.2は、先月「地域協議会の運営等について」ということで協議したもので、「地域協議会だよりの編集方法」以外は、前回決定いただいた内容を「審議結果」の欄に記載してある。地域協議会だよりにについては、作成にあたっての委員の関わり方や用紙の色など、前回様々な意見があった。

これについて、始めに事務局から提案等があったら願います。

#### 【小山班長】

地域協議会だよりの編集方法について、事務局から提案をさせていただきたいと思う。

まず、だよりの編集の手順、組立ての流れについてだが、ケースバイケースでいかがかという提案である。協議会の審議状況により、取り上げる内容がほぼ決まっていれば事務局で原案を作成できる。掲載する内容がいくつかあって迷う場合などは、編集委員と相談してから始めた方がいいと思うし、重要な内容については、編集委員だけではなく、協議会で確認・検討いただいた方がいい場合もあるかもしれない。その状況、状況に応じて、編集委員の関わり方や編集委員会開催のタイミングなど、柔軟に対応していただいた方がいいのではないかという提案である。

次に、用紙の色だが、こちらはお願いになる。今までの薄いピンク色の用紙が、まだ今年度分くらいは残っている。できたら、それを使い切ってから変更していただければというお願いである。

#### 【高橋課長】

それでは、「地域協議会だよりの編集方法」の各項目について、決定していきたいと思う。資料No.2の6番、別紙3も併せてご覧いただきたい。

まず「編集委員」について、これまで同様「会長を除き、席順の後ろから順次委員3人の班編成」でよいか。参考に、そのようにした場合の班編成が別紙3にある。

意見等あるか。意見がなければ決定ということになるがいかがか。

(意見等なし)

#### 【高橋課長】

それでは、1班の渡邊委員、茂木委員、宮嶋委員に初回をお願いする。

次に「発行回数・時期」について、回数については、実際は年3回程度の発行にとどま

っていたと事務局から説明もあったところであるが、従前どおり「年４回程度、適宜発行」でよろしいか。

(はいの声)

【高橋課長】

では、従前どおり「年４回程度」の文言のままとする。

最後に「編集方法など」、先程の事務局からの提案もありましたが、これまでの内規では、編集の手順まで書かれていませんし、併せて用紙については、前回の協議会で色を変えたらどうかという意見もあったが、従前の薄いピンク色の用紙の在庫がまだあるということなので、在庫がなくなるまで従前の用紙で進めたいと思うがよろしいか。

審議結果としては「従前どおり」でよろしいか。

(はいの声)

【松井委員】

「別紙３」の「６仕様等」のところに、Ａ４版２頁、かつ書きの「必要に応じて頁を増すことができる」とあるのはどういうことか。

【小山班長】

記事の内容によって、Ａ３両面で作る場合もある。Ａ４両面が基本であるが、記事によってはＡ３になったりするということである。

【松井委員】

承知した。

【高橋会長】

では、そのように決定する。

「５ その他」に入る。まず、私の方からお願いします。先程「地域協議会だよりの編集方法」について決定いただいた。本来なら第１班の編集委員と相談してからになるが、７月２５日発行の「地域協議会だより」に各委員の挨拶を掲載したいと考えている。そうすると時間がないため、副会長、事務局と相談して、委員の了解が得られれば６月２７日の締め切りで、これから原稿依頼を配付させていただきたいと思うが、いかがか。

(よしの声)

【高橋会長】

１班の編集委員は、協議会終了後、事務局と打合せをお願いしたい。

(事務局が各委員へ原稿依頼文を配付)

【高橋会長】

この件に関して、何かあるか。

【小山班長】

依頼文に原稿用紙を添付したが、任意の様式でもメールにベタ打ちでも構わないので、可能であれば、依頼文にある三和区総合事務所の代表メールアドレスにデータで提出いただきたい。

【高橋会長】

次に、事務局から連絡がある。

【丸田次長】

事務局から３点お願いします。

- ・飯田委員が亡くなられたことに伴う補欠委員の選任については、８月中を目処に考えている。
- ・チラシ「三和区中高生デマンドタクシー（呼称：さんわデマンド）のご案内」により事業のご案内。７月１日から運行を開始する予定としているが、今のところ想定よりも申込み者が少ないため、委員からも周知していただきたい。
- ・市の地域政策課から委員宛に送付されている地域自治の推進に向けた各種資料（令和６年第４回（６月）上越市議会定例会総務常任委員会資料、別冊 地域自治の推進に向けたヒアリング調査まとめ）については、次回７月の地域協議会で事務局から概要を説明させていただく。

【高橋会長】

ただ今の件について、何か質問等あるか。

【牧井委員】

三和区中高生デマンドタクシーは非常にいい事業だと思うが、来年の３月２１日まで実証運行を行った後に検証を当然するかと思うが、その後のスケジュールはもう決まっているのか。

【丸田次長】

今年度の予定としては３月２１日までということであるが、利用人数が極端に少ないというような状況であれば、来年度は実証運行を行わないということになってくる。我々とすれば、これを機会に三和区だけでなく、他の区にも広がっていくような形ができれば一番いいと思っているので、ぜひ皆さんから利用が増えるように広めていただきたい

い。

【松井委員】

中高生以外の方たちが利用できるように、対象者を広げるということはある得ないのか。

【丸田次長】

今は中高生で始めるが、これが本当にいい事業だということでたくさんの利用があって、対象者を一般の方に広げてほしいというような声があるようであれば、一般の方にも広げるという選択肢はあるのではと思っている。ただ、中高生の利用もほとんどなかったということになると、厳しいのではないかとと思われる。

【小林所長】

補足になるが、一般の方に広げた場合、タクシー業界との調整も必要になってくると思われる。それは追々の話になってくるが、そこはご理解いただきたい。

【高橋会長】

地域独自の予算でどのように申請しているのかということにもよると思う。随時様子を見たいと思う。

次に、委員の方々から発言の申し出があるので、まず星野委員からお願いする。

【星野委員】

- ・高田平野東縁断層帯の危険性について説明。高田平野東縁断層帯は三和区を貫いており、今後発生する確率が高い。人口問題、教育、観光等様々な問題があるが、防災は最重要課題として考えていかないといけない。
- ・断層帯の話は、三和区だけでなく区を跨ぐ問題であるため、そこを入口として、観光等の課題も合わせて広域的に考えていったらどうか。
- ・地域協議会の課題の一つとして考えていただければと思う。

【高橋会長】

次に、松栄委員お願いする。

【松栄委員】

- ・6月16日に「三和の歴史と文化を語る会」の呼びかけで行われた、錦山の山道の草刈り等についての情報提供と月見塚の紹介。
- ・三和中学校と三和区青少年育成会議が協働ですすすめている「まちづくりワークショップ」活動の情報提供。今年度は10年目の節目の年。

【高橋会長】

次に、松井委員お願いします。

【松井委員】

- ・ 5月25日に開催された三和区振興会総会の出席報告。三和区振興会の組織体系及び役職理事等について報告。

【高橋会長】

私の方からも報告する。

- ・ 5月28日に開催された青少年育成会議総会の出席報告。運営方法の変更等について報告。
- ・ 5月29日に開催された三和区地域福祉活動計画アクションプラン実施委員会の出席報告。今年度から計画を実施に移すことになっている。まだ決定ではないが、アクションプランの柱である、「意識づくり」、「人づくり」、「仕組みづくり」「活動づくり」の4つの中に委員の方々も入っていただきたいという社会福祉協議会の意向がある。そんな話があったら、アドバイザー的な立場で参加していただきたいと思う。
- ・ 6月9日に開催された消防団三和方面隊連合演習の出席報告。

【松井委員】

- ・ 自主的審議事項に向け、地元さんわをより一層知る活動、研修の実施を提案。

【高橋会長】

地域協議会終了後に勉強会と称して、このような地域の課題に皆さんで話し合っていきたいと思っている。

前期は2班に分かれて、かなりの回数を重ねながら検討し、地域独自の予算事業に結びつけたり、様々な課題に向かっていったりという実例があるので、次回の勉強会でそのような方向性を出していきたいと思う。

それでは、次回の開催日について、事務局からお願いします。

【丸田次長】

前回、会議の開催日を基本第3木曜日、開会時間は午後6時30分ということで決定いただいた。そうすると、次回7月の開催日時は、18日木曜日の午後6時30分ということになるがいかがか。

【高橋会長】

- ・ 日程調整

- ・ 7月18日（木）、午後6時30分から決定  
以上で、本日の地域協議会を終了する。

【龍池副会長】

- ・ 挨拶
- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。